

県議会 レポート

平成27年3月18日 発行
〒520-1121 高島市勝野129-3
TEL.0740-36-2077 FAX.0740-36-0237

清水てつじ
ホームページ
http://shimizu-tetsuji.jp
清水てつじ



清水てつじ



藤本太郎兵衛
琵琶湖治水の先覚者

2月定例会議 一般質問

地域の実情を踏まえた 人口減少問題への 取り組みについて



Q 同じ県内でも様々な面で生活環境が大きく異なることについてどのように感じたのか。

A 知事 木ノ本町杉野での8日間の居住を通じ、厳しい寒さや雪の中の暮らし、高齢化の実態、公共交通の利便性などの違いを実感し、獣害・森林問題等の課題を伺いました。地域環境の違いは大きいですが、独自の生活文化や伝統が形づくられており、その理解を深め魅力を引き出し、課題の克服につなげていくことが重要です。

Q 人口減少対策についても、地域ごとの実情に応じた取り組みが必要と考えるが、知事の所見を伺う。

A 知事 地域の実情や課題を調査分析し、実効ある対策を推進する必要があります。平成27年度予算案も、人口減少による地域の課題に応じた施策、例えば湖西線の風対策等利便性の向上に向けた取り組みなどこだわりを持って予算編成を行いました。今後の県の総合戦略も、地域の意見を聞き、実情を踏まえた取り組みを進めます。

Q 若い世代にとって仕事の少ない地域で、雇用の場をどのように確保するのか。

A 知事 地域の資源に着目し、農業・林業・漁業や伝統産業等をベースに、特色あるツーリズムの展開や特産品のブランド化を図るなど、新しい産業・雇用・ビジネスの芽を育てたいと考えます。



少子高齢化が進行し、コミュニティの維持が課題の地域では、市町等と連携し、暮らしの安全・安心を支える創業の促進やコミュニティビジネスを推進してまいります。企業情報サイト「WORK KUSHIGA」の拡充を図り、学生向け企業冊子の作成、企業見学会等を行い、Uターン、Iターン、Jターン等の促進を図りたいと考えます。若い世代の皆さんが能力やアイデアを活かし、やりがいを持って働ける雇用の場を創出し、人口減少地域にも活力を呼び込んでまいります。

ダイオキシン問題について



Q 高島市環境センターの搬入停止解除への対応について、今後どのように高島市に支援していくのか。

A 知事 高島市から本県に提出される改善報告書に、これまでの県の指導や、市の第三者調査委員会からの報告に合致しているかを再度立ち入り検査も含め検証します。その結果を踏まえ、県の意見をフェニックスに提出し、受入先地元自治体等から成る関係団体会議の場で、高島市とともに説明し、ご理解を得ていきたいと考えます。1日でも早く搬入停止が解除されるよう鋭意取り組みます。

Q 県内施設全体に対する指導監督を充実強化することが、再発防止の観点から重要だと考えるが、県は具体的にどのように行うのか。

A 知事 県の指導監督の取り組みとして、本年度実施の立入検査から検査体制を拡充して実施し、ダイオキシン類等の測定結果の原簿の確認、定期点検の実施状況などの確認を徹底しました。来年度から県が直接ばいじん等の検査を行います。県下の横断的な取り組みとして、「一般廃棄物焼却処理連絡協議会」を1月に立ち上げました。この連絡協議会では、事故の未然防止のための管理技術の収集や情報の共有化を図り、緊急時には県も焼却処理代行のための広域調整を行なうなどの支援をしてまいります。この連絡協議会の設置は、フェニックスセンターなどの関係者からも御評価をいただいています。今後決してこのような事案が起らないよう努力します。

環境学習船「うみのこ」を視察



平成29年春の就航を目指し新しい「うみのこ」建造に向けた予算が組み込まれています。チームしが県議団は環境学習船「うみのこ」の視察を行いました。この「うみのこ」事業は昭和58年に始まっています。琵琶湖上で県内の全ての小学5年生を

対象に宿泊体験学習を行ってきており、これまで49万人を超える県内の児童が乗船し、昨年度は1万4千人を超える利用者がいました。平成24年には第5回海洋立国推進功労者表彰(内閣総理大臣賞)を受賞しています。

三日月知事に提案書を提出

チームしが県議団は昨年各種団体や市町から来年度予算に向けた聞き取りや意見交換を行ってきました。それをとりまとめ、昨年末に知事に提案書を提出しました。今回知事提案の予算案はこれらの提案が反映されたものになっています。



知事室で三日月知事とともに

2期8年実績 県政報告会を行いました

● 報告内容 ●

- 本会議の代表質問・一般質問
- 嘉田知事から三日月知事へ
- 庁舎問題について(高島市所管)
- ダイオキシン問題について
- 人口減少問題
- 161号線とJR湖西線・北陸新幹線の状況
- 高島市内の県管理道路・河川・砂防
- 2025年に向けての地域医療について
- 地域行事参加について



現場実践主義で政治活動を行っています